



本会議運営のあらまし

■一般会計補正予算約3,080万円を可決

平成24年度第1回定例会は6月11日に招集され、6月22日までの12日間の会期で運営しました。

今議会で審議した議案等は、プレミアム付き商品券発行への助成など約3,080万円増の一般会計補正予算、大牟田市市税条例の一部改正などの議案12件、財団法人大牟田文化会館の事業報告などの報告7件、防災・減災ニューディールによる社会基盤再構築を求める意見書案などの意見書案6件の、合わせて25件でした。

本会議では、副市長二人体制によるトップマネジメント強化、再生可能エネルギー政策の推進、快適住マイル改修事業、生活保護行政等について、各会派の代表質問4名を含む10名の議員が登壇し、市長をはじめ執行部に質問しました。

本会議最終日まで、議員派遣の決定を行うとともに、意見書案2件及び報告7件を除いた議案等について、それぞれ原案どおり承認、可決または同意するなどして、本定例会を閉会しました。

平成24年度大牟田市議会第1回定例会 会派等別表決結果一覧

議案等名		会派等略称(詳細下記)				無所属			審議結果
		自民	公明	護憲	共産	猿渡軍紀議員	城後正徳議員	吉田康孝議員	
		9人	5人	5人	3人				
議案	第1号	専決処分について(平成23年度大牟田市一般会計補正予算)	○	○	○	○	○	○	全会承認
	第2号	専決処分について(大牟田市市税条例の一部を改正する条例)	○	○	○	○	○	○	全会承認
	第3号	平成24年度大牟田市一般会計補正予算	○	○	○	○	○	○	全会可決
	第4号	大牟田市住民基本台帳カード利用条例の一部を改正する条例の制定について	○	○	○	○	○	○	全会可決
	第5号	大牟田市印鑑条例の一部を改正する条例の制定について	○	○	○	○	○	○	全会可決
	第6号	大牟田市市税条例の一部を改正する条例の制定について	○	○	○	○	○	○	全会可決
	第7号	大牟田市手数料条例の一部を改正する条例の制定について	○	○	○	○	○	○	全会可決
	第8号	大牟田市火災予防条例の一部を改正する条例の制定について	○	○	○	○	○	○	全会可決
	第9号	請負契約の締結について(大牟田市笹原小学校屋内運動場改築工事)	○	○	○	○	○	○	全会可決
	第10号	財産の取得について(化学消防ポンプ自動車Ⅳ型)	○	○	○	○	○	○	全会可決
	第11号	福岡県後期高齢者医療広域連合規約の変更について	○	○	○	○	○	○	全会可決
	第12号	大牟田市固定資産評価員の選任について(大佐古寿男氏)	○	○	○	○	○	○	同意
発議	第1号	防災・減災ニューディールによる社会基盤再構築を求める意見書案	○	○	○	○	○	○	全会可決
	第2号	再生可能エネルギーの導入促進に向けた環境整備を求める意見書案	○	○	○	○	○	○	全会可決
	第3号	尖閣諸島の実効支配を推進するための法整備を求める意見書案	○	○	×	×	○	○	多数可決
	第4号	北朝鮮による日本人拉致問題の早期解決を求める意見書案	○	○	○	○	○	○	全会可決
	第5号	消費税増税と社会保障の切り捨てを行わないことを求める意見書案	×	×	○*	○	×	×	少数否決
	第6号	原子力発電所の再稼働に反対する意見書案	×	×	○*	○	×	×	少数否決
報告	第1号	平成23年度大牟田市一般会計予算継続費に係る通次繰越しについて	報告を受けた (採決なし)						
	第2号	平成23年度大牟田市一般会計予算繰越明許費に係る繰越しについて							
	第3号	平成23年度大牟田市水道事業会計予算の繰越しについて							
	第4号	平成23年度大牟田市公共下水道事業会計予算の繰越しについて							
	第5号	大牟田市土地開発公社の事業報告について							
	第6号	財団法人大牟田文化会館の事業報告について							
	第7号	財団法人大牟田市地域活性化センターの事業報告について							

*社民・民主・護憲クラブの松尾哲也議員は退席

会派名称	所属議員
自民(自由民主党議員団)	光田 茂、入江裕二郎、境 公司、田中正繁、塚本二作、徳永春男、西山照清(議長)、森 竜子、山口雅弘
公明(公明党議員団)	大野哲也、今村智津子、塩塚敏郎、平山伸二、三宅智加子
護憲(社民・民主・護憲クラブ)	古庄和秀、平嶋慶二、平山光子、松尾哲也、森田義孝
共産(日本共産党議員団)	高口講治、北岡あや、橋積和雄

■本市議会では、採決に起立採決を採用しています。起立採決は、議長が議案等に賛成の意思のある議員に起立を求め、反対の意思のある議員の態度を確認することはありません。本表については、起立した会派(または議員)を○と表記し、着席の会派(または議員)を×と表記します。なお、空白は欠席または表決の棄権を表します。また、議長は採決に加わることはできません。